

小説写真甲子園 0.5秒の夏

豊橋ふるさと大使

全国劇場公開 & 刊行記念

菅原 浩志 (映画監督) × 檜辺 勒 (著者)

トークイベント開催のお知らせ

日時: 2017年11月23日(木・祝)

14:00~16:00【開場 13:30】

豊橋市民センター

場所: カリオンビル 4階 中会議室

〒440-0897 愛知県豊橋市松葉町二丁目63番

電話 0532-56-5141 ※豊橋駅より徒歩5分 ※施設の駐車場はございません。



【「写真甲子園」その魅力とは】

今を切り撮れ、一撃必撮！ 全国高校写真部日本一を決める大会「写真甲子園」が遂に映画化！北海道・東川町をメインの舞台にした高校生カメラマンの「夢の舞台」である写真甲子園は、全国から優勝目指して写真と格闘する高校生たちの思いをのせて、毎年新たなドラマを産みながら感動のフィナーレを迎えます。そして、いよいよ2017年の11月より、映画『写真甲子園 0.5秒の夏』が全国劇場公開！主題歌は大黒摩季さん初の映画主題歌を書き下ろし！

当イベントでは、映画『写真甲子園 0.5秒の夏』の全国劇場公開と、ノベライズ『小説 写真甲子園 0.5秒の夏』刊行を記念し、監督の菅原浩志さんと著者の檜辺勒さんに、『写真甲子園』の魅力について、大いに語っていただきます。

登壇者プロフィール

菅原浩志 (すがわらひろし)
映画監督・脚本家

1955年札幌市生まれ。札幌啓成高等学校後、フランス・フォード・ Coppola監督で有名なカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)芸術学部映画テレビ学科に留学。そこで映画製作・演出を学び、クームルーデ賞(優秀賞)を受賞し卒業する。1988年『ぼくらの七日間戦争』で監督デビュー。ブルーリボン作品賞、くまもと映画祭監督賞を受賞し、「日本映画100本」の一本に選ばれる。『ほたるの星』は第16回東京国際映画祭コンペティションに公式参加した後、世界各国で公開。浅丘ルリ子主演の『早咲きの花』は、第19回東京国際映画祭、豪州シドニー映画祭で公式上映され、国内外で高く評価されている。2004年より徳山大学客員教授。環境省主催のホタルレンジャー審査員。豊橋ふるさと大使。

檜辺 勒 (ひしべろく)
文筆家兼編集者

1961年宮城県生まれ。人文書版元の編集者を経て独立。哲学や人文書から特撮、サブカルまで幅広く手がける。著書に『哲メン図鑑～顔からわかる哲学史』(五月書房)、『「仮面ライダー響鬼」の事情』(五月書房)、『NHK連続人形劇プリンプリン物語メモリアルブック』(監修友永詔三、河出書房新社)等

申込方法

定員 55名(申込み先着順)

事前予約・整理券が必要です。

精文館書店本店で『小説写真甲子園0.5秒の夏』または、イベント関連該当書籍をご購入、もしくはご予約されたご希望のお客様に、1階レジカウンターにて申込受付、整理券を配布いたします。

◆お電話・・・精文館書店本店

TEL0532-54-2345 (10時~21時)

主催: 新評論 協賛: 精文館書店本店

特別協力: 北海道東川町 / シネボイス

